

弘前大学学報



弘前大学学寮「北溟寮」
内外装改修工事竣工

第 142 号
平成28年1月号

目 次

学内ニュース

| | |
|--|----|
| ○平成 28 年 年頭の挨拶 | 1 |
| ○第 14 回 COI 特別講演会を開催 | 2 |
| ○弘前大学附属図書館「東遊雑記」デジタル版を公開 | 3 |
| ○弘前大学附属図書館への寄附金目録贈呈式を開催 | 4 |
| ○平成 28 年度大学入試センター試験実施 | 5 |
| ○平成 27 年度岩谷元彰弘前大学育英基金採用者授与式を挙行 | 6 |
| ○弘前大学公認サークル「弘大 Hub' s」が北海道新聞に掲載 | 7 |
| ○弘前大学期間限定学生応援企画「100 円朝食（後期分）」開始 | 9 |
| ○弘前大学 COC・COC+全学説明会を開催 | 10 |
| ○弘前大学起業家塾（第 6 回）を開催 | 11 |
| ○弘前大学食料科学研究所「北日本食の成長戦略」実現に向けた 三者連携に関する協定を締結 | 12 |

| | |
|-------------|----|
| 諸 会 議 | 13 |
|-------------|----|

人 事

| | |
|-------------|----|
| ○人事異動 | 15 |
|-------------|----|

| | |
|------------|----|
| 主要日誌 | 18 |
|------------|----|

| | |
|------------|----|
| 学内規則 | 19 |
|------------|----|

平成 28 年 年頭の挨拶

平成 28 年 1 月 4 日(月), 弘前大学大学会館において新年互礼会が行われ, 佐藤学長から年頭の挨拶がありました。

新年あけましておめでとうございます。

今年には弘前大学の歴史始まって以来の改革実行の年になると思います。もちろん, この数年間にわたる一連の取り組みの具体化ではありますが, 平成 28 年度からは再編後の新たな組織の下で教育研究が実施されることとなります。計画段階では見えなかった問題が表面化するかもしれない, また, 予想外の関連事項に気付く場合も想定する必要があるかもしれません。さらに, 昨今の国立大学運営費交付金に関する動きに関しては大きな危機感を抱かざるを得ない状況にあり, ここ数年, 経営ということも大学運営の大きな課題として表面化してきました。

このような状況にあって, 教職員の皆さんの大きな努力により, 弘前大学における過去数年の成果は胸を張って良いものになったと言えると思います。心より皆さんに感謝します。しかしながら, そのことは今後の成果を約束するものではありません。今年も弘前大学の全ての構成員が一体となって大学運営に力を注いでいくことができるよう願っています。

難しい環境の中で, 私たちはそれぞれの立場における当面の課題にしっかりと対処しつつも, 教育の向上を目指すという, 大学本来の目的を常に忘れてはならないと自戒を込めて考えています。今年も弘前大学は学生教育を重視する日本一の地方大学を, 皆さんと共に目指したいと思います。

弘前大学にとって, また個々の教職員, 学生の皆さんにとって, 平成 28 年が最良の年になることを願って新年の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

平成 28 年 1 月 4 日

弘前大学長 佐藤 敬

第 14 回 COI 特別講演会を開催

平成 28 年 1 月 8 日（金）、弘前大学大学院医学研究科基礎棟第 2 講義室において、京都大学大学院医学研究科臨床システム腫瘍学教授 奥野 恭史 氏を講師にお招きし、「ライフビッグデータの医療健康分野応用研究の最前線」と題した特別講演会を開催しました。

本学は文部科学省の「革新的イノベーション創出プログラム（COI STREAM）」に採択され、「略称：革新的『健やか力』創造拠点」として、企業および自治体とアンダーワンルーフの下「認知症・生活習慣病研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」を進めております。本講演会は、この活動を推進するにあたり、更なる知見を深めることを目的に実施しているもので、今回で 14 回目の開催となります。

講演会では、ビッグデータからの予測医療と個別化医療についての現状と今後の展望、実施臨床データ（がん患者）を用いたビッグデータ解析による余命予測（終末期医療開始の基準、過剰治療の回避、患者負担の軽減、医療費削減）、ゲノム規模の遺伝子タイプに基づく個人個人の体質に最適な医療など最新の医療健康分野応用研究の様々な取り組みについて御講演いただきました。

当日は約 90 名の一般の方、学生や教職員、企業等関係者が聴講し、講演後にも奥野先生に個別に質問を行い、熱心な意見交換がされていました。

今後、本拠点ではビッグデータ解析研究等への知見を深め一層強化し、COI 事業を展開する予定です。



挨拶する中路研究リーダー



講演する京都大学奥野教授



質問する聴講者



熱心に聞き入る聴講者

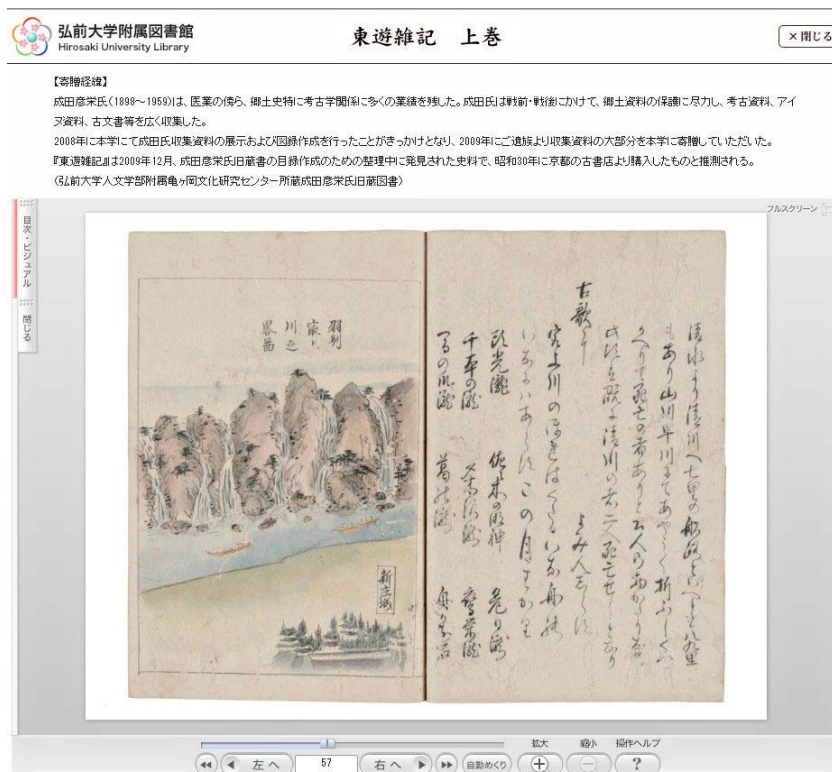
弘前大学附属図書館「東遊雑記」デジタル版を公開

弘前大学附属図書館は、本学人文学部附属北日本考古学研究センターが所蔵する成田彦栄氏旧蔵図書の「東遊雑記 上・中・下」のデジタル版を平成 28 年 1 月 12 日（火）、ホームページで公開しました。

貴重資料のデジタル公開は「津軽領元禄国絵図写」「阿仁鉦山関係絵図」「太宰治 英語ノート」「太宰治 修身ノート」に続く第 5 弾となります。

「東遊雑記」は、江戸中期の地理学者古川古松軒が天明八年（1788 年）幕府巡見使に随従し、東北地方から北海道を旅した時の記録として書かれた紀行文です。平成 21 年に青森市の医師で考古学関係に多くの業績を残した成田彦栄氏の旧蔵書の一部としてご遺族から寄贈されました。

「東遊雑記」は写本が多く存在します。本史料は、同書の部分的な写本（東北地方が中心）と考えられ、他の写本と校合すると細かい差異や記述の前後は見られるものの、保存状態も良好で着色の美しい図も忠実に写されているなど、筋の良い写本といえます。弘前大学附属図書館ホームページ、「東遊雑記」の史料紹介は「弘前大学学術情報リポジトリ」で公開しています。



「東遊雑記 上巻」

弘前大学附属図書館への寄附金目録贈呈式を開催

平成 28 年 1 月 15 日（金），創立 50 周年記念会館において附属図書館への寄附金目録贈呈式を執り行いました。

弘前市の貨物自動車運送事業会社であるサンライズ産業株式会社（工藤博文代表取締役）より，附属図書館の資料整備に役立ててほしいと 100 万円のご寄附をいただきました。サンライズ産業株式会社は今後 10 年間継続して附属図書館に 100 万円を寄附する計画。贈呈式にはサンライズ産業株式会社の工藤代表取締役と尾崎 善造 参与に出席いただき，寄附の目録が佐藤学長に手渡され，佐藤学長から謝辞を述べられました。

サンライズ産業株式会社代表取締役 工藤様は本学人文学部卒業で，会社の創立 30 周年の記念事業の一環として「母校の後輩へ，また指導される研究者の一助になれば」と学生時代によく利用していた図書館の資料整備のために寄附をされました。懇談では工藤代表取締役より今日ある自分の姿も学生時代，教員や会計士を目指し，図書館で学んだことが大きかったとお話がありました。

附属図書館では寄附者のご意向を踏まえ，地域を対象とした課題解決に役立つ資料，地域のリーダー育成に役立つ資料等を整備する予定です。



郡附属図書館長（左），佐藤学長（中）に目録を贈呈する工藤サンライズ産業㈱代表取締役



左から大河原理事(社会連携担当)，郡附属図書館長 佐藤学長，工藤代表取締役，尾崎参与

平成 28 年度大学入試センター試験実施

平成 28 年度大学入試センター試験が、平成 28 年 1 月 16 日（土）、17 日（日）の 2 日間において全国一斉に実施されました。県内では弘前大学、青森県立保健大学、青森公立大学、青森大学、青森中央学院大学、八戸学院大学、八戸工業大学、北里大学獣医学部及び田名部高等学校の 9 試験場で実施され、本学は弘前大学試験場と田名部高等学校試験場を担当しました。本学担当試験場の志願者数及び受験者数は、次表のとおりです。

なお、本学の一般入試は、前期日程試験が 2 月 25 日（木）、26 日（金）（医学部医学科のみ）、後期日程試験が 3 月 12 日（土）に実施されます。

合格発表は、前期日程試験が 3 月 6 日（日）、後期日程試験が 3 月 20 日（日）となっています。

◇平成 28 年度大学入試センター試験 教科別受験状況

| | |
|-----------------------|--------------|
| 弘前大学試験場 田名部高等学校試験場 | 志願者数：1,621 人 |
|-----------------------|--------------|

| 1 月 16 日 (土) | 科 目 | 地理歴史・ 公民 | 国語 | 外国語 (筆記) | 英語 (リスニング) |
|--------------------------|----------|-------------|-------|-------------|---------------|
| | 受験した者の人数 | 1,466 | 1,540 | 1,555 | 1,549 |

| 1 月 17 日 (日) | 科 目 | 理科① | 数学① | 数学② | 理科② |
|--------------------------|----------|-----|-------|-------|-------|
| | 受験した者の人数 | 701 | 1,486 | 1,402 | 1,064 |

平成 27 年度岩谷元彰弘前大学育英基金採用者授与式を举行

本学では平成 23 年度に岩谷元彰弘前大学育英基金を設立し、成績優秀等の条件を満たした学生に対し、奨学金として一人 20 万円、留学費用として一人 10 万円を給付しています。本育英基金は弘前大学の前身である官立弘前高等学校の卒業生で、弁護士として長年活躍されている岩谷元彰氏からご厚志を受け設立されたもので、今年度は併せて 14 名の学生が採用され、平成 28 年 1 月 18 日（月）に本学総合教育棟 2 階大会議室で採用者授与式を行いました。

授与式では出席者への採用通知交付の後、佐藤学長から学生に対して、「岩谷氏のご厚志を忘れず、将来社会に貢献する人になれるよう、今日その決意を再び新たにする機会にし、これからも引き続き頑張ってください」との激励の言葉がありました。



採用通知書を手に、佐藤学長，伊藤教育担当理事，伊藤学務部長とともに記念撮影

「弘大 Hub's」は本学の広報活動を行うサークルです。このたび、北海道新聞社の協力を得て、弘前大学の魅力を発信するため、新聞製作の基礎を学び、自らの力で取材や編集を行い、分かりやすく伝える新聞を製作しました。その模様が平成28年1月18日(月)の北海道新聞と北海道新聞社 Web (<http://adv.hokkaido-np.co.jp/iku-mirai/shinbunseisaku/index.html>) に掲載されました。

1
Hirosaki University Newspaper
[入試特別号]



ひきよせろ! 君の夢!!



地域に人気学祭に1万人

弘前大学総合文化祭は、学部・教職員が行う「学祭文化祭」として、生主体の「弘大祭」として、2015年度は10月16、18日に開催され、約1万人が来場した。各学祭も開催、中でも医学祭

未来動かせ 弘前大学

活力は道産子

弘前大学の2015年春の入学者は1305人、うち北海道出身者は約3割と青森県出身者に次ぐ多さだ。大学のある弘前市は昔ながらの街並みが広がる城下町で、あけぼのこまちに史跡に出会える。有名な夏のねぶた祭りには「弘大囃子」はやし組というサークルも毎年参加しており、大学と地域が連携して活動することが多い。

今、弘前市、弘前大学が共に動いている。史跡や文化財などの調査を共同で行ったり、自由参加の集まりやワークショップで社会貢献できる人材を育成したりなど、様々な活動を展開している。やり方は2013年9



青森県には道産子たちが多く住む街がある。それが弘前だ。街の象徴である弘前城は築城から四百年を超えた。石垣修理のため市民が、お城を綱で引き、動かした。一人ひとりの力で、動くはずのなかつた弘前城が動いたのだ。弘前大学もまた、動き始めまなびの形を変えようとしている。弘前では自分の力で、大学を動かすことができる。街を動かすことができる。弘前大学でたくさんの道産子たちとともに夢を実現せよう。

就職は故郷・北海道へ 6割がUターン

吉小牧出身・理工学部 久保達矢さん

春から高校教師 故郷に恩返し

久保さんが道内に就職を決めた一番の理由は北海道への恩返し。働くことも自分を指導してくれた中学校時代の恩師のよう、これからを担う道産子のために弘前大学で磨いた自分を活かしていきたい。

最後に、久保さんから皆さんへ。「熱心に頑張れば夢はかなう。」「夢を叶えることが、昇る夢をつかんだ。」

北道出身者就職状況データ (平成26年度)

| | |
|----|-----|
| 道内 | 62% |
| 道外 | 38% |

岩木山

個性溢れるメンバーで取材執筆を頑張りました。最後に有り余る個性をそそぎ、個性溢れるメンバーで取材執筆を頑張りました。最後に有り余る個性をそそぎ、個性溢れるメンバーで取材執筆を頑張りました。

特別号 弘前大学 学生新聞

学生自身が大学を伝える「Hub's」が活躍の場。協力：北海道新聞社







大丈夫！
「糖」に不安解決だ！

北海道出身の
弘大生だ

早送だが、
北海道からは
俺たち以外にも
約二十五万人の
学生が来て
いるんだ

生活費は
どれくらい？
就職について

僕は澤田大介。
春から弘前大学へ通う。

でも正直不安だらけだ...

部屋はいいけど
部屋の選択は
部活の選択と
同じで、
アパート・下宿
がある。

生活費・家賃(食費・水道光熱費等含む)

アパート生...70,000~80,000円
下宿生...70,000~80,000円
家生...45,000~50,000円

ちなみに
家賃と
生活費は
それぞれ
こんな感じだ

アパート 完全な個人のスペース 友達と気軽に暮らせる

下宿 個室・トイレ、浴室などが共有の場合有り 食費が出る

家 個室 個室が有り 食費が出る

アパート・下宿 どれだけの特長はこんな感じだ

【教育学部】さんの場合

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 基 | 基 | 基 | 基 |
| 2 | 基 | 専 | 基 | 基 |
| 3 | 専 | 専 | 基 | 基 |
| 4 | 専 | 基 | 基 | 基 |
| 5 | 基 | 基 | 基 | 基 |

そして
授業だが、
二年の前期の
時間割はこんな
感じだ。

専門科目
基礎科目
人により違う。

弘大は地域性を
活かしたユニークなサークル
が多いのが特長だ

ねんた祭り
かね馬
MIROMARU

Teans&Low

大学は勉強
だけじゃないよ

大丈夫かな？
こんなところで
お会いがあるぞ！

はい！
ありがとうございます

卒業生は多様な職種や
地域で活躍している

お、
色々な選択が
あるぞ！

松平先輩！
進路選択って
どうしたら...?!

冒険中！

弘前大学

月日は流れ！
¥3¥3
進路について
考えないとな

悩みは
解決した
弘大生活の幕が開いた

江別市民
澤田の！

サポーター体制は
万全なんだ

求人紹介や
面接練習など
就職支援センターがある

サポーターを
俺たち先輩も
サポーターをぞ！

就職活動の
ひとつとして
様々な資格を
とることも
できる

例えば...
進学する
人もいます

進学の内訳をみると
約4割が進学をしている

さあ、みんなも
弘前大学で
一緒にがんばろう！

校長の性格です
す (北海道出身)

さよしく
おんがいます

こうして僕の
進路への
第一歩が
始まった

進学する
人もいます

進学する場合でも
ゼミの先生が
いろいろな支援を
してくれています

平均20年度実績



弘前大学 COC・COC+全学説明会を開催しました

本学が平成 26 年度に採択を受けた、文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学 COC 事業）」及び平成 27 年度に採択を受けた、文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」について、教職員・学生を対象とした説明会を、平成 28 年 1 月 25 日（月）に本学総合教育棟 1 階 101 講義室において開催し、教職員・学生合わせて 111 名が参加しました。

佐藤学長による挨拶の後、文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室課長補佐の永田 明浩 氏による COC・COC+の概要説明と、他大学の取組事例の紹介がありました。

続いて、吉澤企画担当理事より本学の COC・COC+事業についての説明、伊藤教育担当理事より本学の教育改革についての説明がありました。

参加者は各説明に熱心にメモをとるなど、COC・COC+の事業への関心の高さが伺えました。

※説明資料を COC 事業ウェブサイト (<http://coc.hirosaki-u.ac.jp/2083.html>) よりご覧いただけます。



挨拶をする佐藤学長



COC・COC+の概要説明をする永田明浩氏



説明会会場と参加者の様子

弘前大学期間限定学生応援企画「100円朝食（後期分）」開始

平成 28 年 1 月 25 日（月）、『弘前大学期間限定学生応援企画「100円朝食（後期分）」』が始まりました。初日は、伊藤教育担当理事が学生とともにテーブルを囲み談笑しながら 100円朝食を摂りました。

本企画は、弘前大学の学生に、①正しい食生活を習慣づけてほしい。②青森県産の食べ物を知り、食べてほしい。③朝食を摂って元気に後期試験に臨んでほしい。という 3 つの願いをこめ、2 月 5 日（金）までの 10 日間、たまご味噌風野菜炒め定食、いがメンチ定食、豚味噌炒め定食の 3 種類のメニューを日替わりで各日 100 食限定で弘前大学生協文京食堂 Horest で提供するものです。

後期の 100円朝食は、郷土料理である「けの汁／せんべい汁」をメインに据え、青森県産食材を中心とした日替わり定食と組み合わせて、メニューを考案したことが特徴となっています。



学生と 100円朝食を摂りながら談笑する
伊藤教育担当理事



けの汁＋たまご味噌風野菜炒め定食



けの汁＋いがメンチ定食



けの汁＋豚味噌炒め定食

弘前大学起業家塾（第6回）を開催しました

平成28年1月25日（月）、弘前大学総合教育棟4階405講義室において、「弘前大学起業家塾」を開催しました。

研究・イノベーション推進機構では、大学のもつシーズを活用したベンチャーの創出と地域産業の発展及びイノベーションの創出に向け、学生や若手研究者の起業（VB）を促進することを目的とした「弘前大学起業家塾」を今年度よりスタートさせました。

今年度の最終回となる第6回目では、ビジネスコンテストを開催し、学生等9組によるビジネスプランのプレゼンテーションが行われました。

ビジネスコンテストでは、佐藤学長からの挨拶後、インタープロテイン株式会社 代表取締役社長 細田 雅人 氏、株式会社エアースクエア 代表取締役社長 石田 正樹 氏、日本ベンチャー学会 事務局長 田村 真理子 氏、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 投資部次長 石井 優 氏ら4名の外部審査員を含む計8名の審査員による審査が行われました。

最優秀賞には、「富士通の開放特許を活用したスポーツバイクパーツ発色加工ビジネスの提案」について発表した、人文学部3年生によるグループ「まいてい」さんが受賞されました。審査員からは、プレゼンテーション力と収益性を視野にいたれた内容について高い評価を受けていました。

優秀賞には、「青森とイスラエルの橋渡しビジネス」について発表した、医学部医学科5年 青木 智乃紳さん、「開放特許技術を活用したドラム式洗濯機の事故防止製品」について発表した人文学部3年生によるグループ「Team.Adelite（チーム アデリテ）」さんがそれぞれ受賞しました。

ビジネスコンテスト後には、日本ベンチャー学会事務局長 田村 真理子 氏による「起業意識と起業支援」と題した講演が行われ、米国の大学と日本の大学における起業家育成講座の違いや、御自身が審査員を務められている、国内最大の学生ビジネスコンテスト「キャンパスベンチャーグランプリ」についての紹介がありました。

当日は学生、教員、学外研究者、企業関係者など約70名が聴講し、起業家塾終了後も塾生から審査員や講演を行った田村事務局長に多数の質問が寄せられるなど、熱心な意見交換が行われました。



佐藤学長からの挨拶



田村 真理子 氏による公園の様子

弘前大学食料科学研究所「北日本食の成長戦略」実現に向けた
三者連携に関する協定を締結

弘前大学食料科学研究所は、函館短期大学付設調理製菓専門学校ならびに株式会社 fun function と相互の学術交流を図り、主に津軽海峡交流圏を中心とする地域の農林水産物に関わる高機能ブランド化及び食産業の振興等の分野において連携・協力し、「食」を通じた活力ある地域社会の形成と発展に寄与することを目的に、平成 28 年 1 月 28 日（木）に協定を締結しました。

同研究所は、津軽海峡交流圏を核とした北日本の食を移出・輸出し外貨を稼ぐ「北日本食の成長戦略」を提案し、この一環として、北日本の食の高付加価値化を目指し、機能性に関する研究を行うとともに、中規模総合大学である弘前大学の強みを活かし、文系、理系、芸術系を融合した統合食料科学の創出による食の総合プロデュースの取り組みを進めています。

今回の協定は、昨年 11 月に協定を締結した函館短期大学付設調理製菓専門学校と、首都圏でご当地酒場プロジェクトを展開している株式会社 fun function と三者によるものです。同専門学校は、調理師ならびに製菓衛生師の育成だけでなく、地域の食材を使った試食会や料理講習会など、多数の地域貢献活動の実績を有します。fun function 社は、地域の魅力あふれる埋もれた食材を掘り起こし、自治体の公認を受けて首都圏でアンテナショップ型飲食店を経営する外食業界注目の企業です。この協定の目的は、三者の強みを活かした相互の連携・協力により、「食」による北日本の食材の品質の高さを世界に発信してブランド化を図り、地域の食材生産者の収入増加に貢献するものです。

今回の協定締結により、北海道新幹線開業に伴う津軽海峡交流圏の連携推進と北日本食の成長戦略の実現に向けた地域の価値を創造する食の総合プロデュースの取り組みが一層強化されることが期待されます。



協定を締結した、合掌 fun function 社長（左）、嵯峨食料科学研所長（中）、
野又函館短大付設調理製菓専門学校長（右）

諸会議

▼役員会

1月4日（月）

審議事項

1. 第3期中期目標原案及び中期計画案について
2. 国立大学法人弘前大学管理運営規則の一部改正について
3. 弘前大学大学院医学研究科規程の一部改正について
4. 障害者差別解消法に基づく国等職員対応要領の対応について
5. 弘前大学学則の一部改正について
6. COI研究推進機構専任教員の採用について

報告事項

1. 弘前大学COC・COC+全学説明会の開催について
2. 平成27年度業績に係る教員業績評価の実施について
3. 100円朝食の提供（後期試行）について
4. 弘前大学男女共同参画推進方策について

1月18日（月）

審議事項

1. 国立大学法人弘前大学特別顧問について
2. 弘前大学男女共同参画推進基本計画（第2期）策定について
3. 国立大学法人弘前大学職員懲戒等委員会において調査・審査すべき事案について
4. 国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について
5. 国立大学法人弘前大学における教員の任期に関する規程の一部改正について
6. 国立大学法人弘前大学公印規程の一部改正について
7. 国立大学法人弘前大学事務組織規程の一部改正について
8. 平成28年度予算配分方針について
9. COI専任教員の選考結果について
10. 弘前大学COI研究推進機構規程の改正について
11. 旧制弘前高等学校外国人教師館の活用について
12. 医学部附属病院の再開発について

報告事項

1. 平成28年2月1日以降の新体制について
2. 平成27年度弘前大学学術特別賞授与式・記念講演及び平成27年度弘前大学機関研究成果発表会の開催について
3. 平成27年度内部監査の結果について

▼教育研究評議会

1月12日（火）

審議事項

1. 第3期中期目標原案および中期計画案について
2. 国立大学法人弘前大学管理運営規則の一部改正について
3. 弘前大学学則の一部改正について
4. 弘前大学大学院医学研究科規定の一部改正について

報告事項

1. 教員の採用等について
2. 弘前大学COC・COC+全学説明会の開催について
3. 100円朝食の提供（後期試行）について
4. 原子力災害医療・総合支援センター及び高度被ばく医療支援センターの始動について
5. 委員会等報告
 - (1) 教育委員会（12月25日開催分）
 - (2) 入学試験委員会報告（12月17日開催分）

▼教育委員会

1月26日（月）

審議事項

1. 第2期中期目標期間中の「学生による授業評価に関するアンケート」調査結果等の整理分析について
2. 学生の授業評価のアンケートの在り方について
3. 弘前大学学部改組及び教育推進機構の再編に伴う学内規則等整備（一部改正）について
4. 学生表彰について
5. 弘前大学授業料免除及び徴収猶予選考基準の一部改正について
6. 弘前大学学生特別支援室について

報告事項

1. 弘前大学教養教育に関するFDについて
2. 第11回学生相談を考える会について
3. 100円朝食について

人 事 異 動

[採用]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|--------|--------|---|
| H28年01月01日 | | 早坂 美春 | 事務職員(総務・人事) |
| H28年01月01日 | | 八重畑 敬介 | 事務職員(総務・人事) |
| H28年01月01日 | | 蝦名 亜衣 | 事務職員(学務・教務) |
| H28年01月01日 | | 田坂 定智 | 教授(医学系/臨床医学領域/大学院医学研究科専任担当) [H37.12.31まで] |
| H28年01月01日 | | 伊藤 良平 | 助教(医学系/臨床医学領域/大学院医学研究科専任担当) [H32.12.31まで] |
| H28年01月01日 | | 佐藤 知彦 | 助教(医学系/臨床医学領域/医学部附属病院専任担当) [H32.12.31まで] |
| H28年01月01日 | | 高橋 静 | 助手(医学系/臨床医学領域/大学院医学研究科専任担当) [H32.12.31まで] |
| H28年01月01日 | | 五十嵐 剛 | 助手(医学系/臨床医学領域/大学院医学研究科専任担当) [H32.12.31まで] |
| H28年01月01日 | | 福原 唯 | 看護師(病院・看護) |
| H28年01月01日 | | 秋田 晶子 | 看護師(病院・看護) |
| H28年01月01日 | | 加藤 一恵 | 看護師(病院・看護) |
| H28年01月01日 | | 齋藤 麻美 | 看護師(病院・看護) |
| H28年01月16日 | | 小田桐 春香 | 事務職員(研推・学情) |

[任期更新]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|---|--------|--|
| H28年01月01日 | 教授(医学系/臨床医学領域/大学院医学研究科附属脳神経血管病態研究施設専任担当) | 東海林 幹夫 | 教授(医学系/臨床医学領域/大学院医学研究科附属脳神経血管病態研究施設専任担当) [H37.12.31まで] |
| H28年01月01日 | 准教授(医・不整脈先進治療学講座) | 佐々木 真吾 | 准教授(医・不整脈先進治療学講座) [H28.12.31まで] |
| H28年01月01日 | 講師(医・不整脈先進治療学講座) | 堀内 大輔 | 講師(医・不整脈先進治療学講座) [H28.12.31まで] |
| H28年01月01日 | 助教(医学系/臨床医学領域/医学部附属病院専任担当) | 泉山 圭 | 助教(医学系/臨床医学領域/医学部附属病院専任担当) [H28.6.22まで] |
| H28年01月16日 | 教授(医学系/基礎医学領域/大学院医学研究科附属高度先進医学研究センター専任担当) | 伊東 健 | 教授(医学系/基礎医学領域/大学院医学研究科附属高度先進医学研究センター専任担当) [H38.1.15まで] |

[昇任]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|----------------------------|-------|---|
| H28年01月01日 | 助手(医学系/臨床医学領域/医学部附属病院専任担当) | 糸賀 正道 | 助教(医学系/臨床医学領域/医学部附属病院専任担当) [H32.3.31まで] |

[配置換え]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|---------------|--------|---------------|
| H28年01月01日 | 事務職員(病院・経調) | 高橋 真道 | 事務職員(総務・人事) |
| H28年01月01日 | 事務職員(財務・財管) | 堀井 惇平 | 事務職員(総務・人事) |
| H28年01月01日 | 事務職員(学務・学生) | 佐藤 亜紀乃 | 事務職員(総務・人事) |
| H28年01月01日 | 事務職員(総務・人事) | 齊藤 貴弘 | 事務職員(財務・財管) |
| H28年01月01日 | 事務職員(農学生命科学部) | 篠村 暁菜 | 事務職員(学務・学生) |
| H28年01月01日 | 事務職員(総務・人事) | 村上 恵 | 事務職員(医学研究科) |
| H28年01月01日 | 事務職員(学務・教務) | 川村 健純 | 事務職員(病院・経調) |
| H28年01月01日 | 事務職員(研推・学情) | 小林 論 | 事務職員(農学生命科学部) |

[命]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|---|--------|--|
| H28年01月01日 | 教授(医学系/臨床医学領域/大学院医学研究科専任担当) | 田坂 定智 | 医学部附属病院呼吸器内科科長 |
| H28年01月01日 | 教授(医学系/臨床医学領域/大学院医学研究科附属脳神経血管病態研究施設専任担当) | 東海林 幹夫 | 医学部附属病院神経内科科長 |
| H28年01月16日 | 教授(医学系/基礎医学領域/大学院医学研究科附属高度先進医学研究センター専任担当) | 伊東 健 | 大学院医学研究科附属高度先進医学研究センター長 [H28. 1. 31まで] |
| H28年01月16日 | 教授(医学系/基礎医学領域/大学院医学研究科附属高度先進医学研究センター専任担当) | 伊東 健 | 機器分析センター副センター長 [H29. 9. 30まで] |

[育児休業]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|------------------------------|--------|-----------------------|
| H28年01月01日 | 教諭(教育・附中) | 村井 千絵美 | 職務復帰 |
| H28年01月06日 | 看護師(病院・看護) | 高橋 美鈴 | 育児休業開始 [H29. 3. 31まで] |
| H28年01月14日 | 看護師(病院・看護) | 佐藤 温美 | 育児休業開始 [H28. 3. 31まで] |
| H28年01月25日 | 看護師(病院・看護) | 竹村 愛香 | 育児休業開始 [H29. 3. 31まで] |
| H28年01月26日 | 助教(医・地域健康増進学講座) | 沢田 かほり | 育児休業開始 [H28. 8. 31まで] |
| H28年01月30日 | 助教(医学系/保健科学領域/大学院保健学研究科専任担当) | 高間木 静香 | 職務復帰 |

[休職]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|-----------|--------|---------------------|
| H28年01月01日 | 係長(病院・総務) | 酒井 篤史 | 復職 |
| H28年01月01日 | 主任(研推・学情) | 熊谷 千賀子 | 期間延長 [H28. 3. 31まで] |
| H28年01月01日 | 主任(医) | 和田 丈稔 | 期間延長 [H28. 1. 31まで] |
| H28年01月01日 | 事務職員(医) | 小豆畑 早苗 | 期間延長 [H28. 3. 31まで] |

| | | | |
|------------|--------------------------------|--------|------------------|
| H28年01月01日 | 助教（医学系／臨床医学領域／ 医学部附属病院専任担当） | 花田 賢二 | 期間延長〔H28.6.22まで〕 |
| H28年01月01日 | 副看護師長（病院・看護） | 工藤 文子 | 期間延長〔H28.3.31まで〕 |
| H28年01月01日 | 看護師（病院・看護） | 中嶋 公美子 | 期間延長〔H28.3.31まで〕 |
| H28年01月05日 | 事務職員（研推・研推） | 金谷 静 | 期間延長〔H28.1.13まで〕 |
| H28年01月11日 | 事務職員（医） | 石川 直哉 | 休職開始〔H28.2.11まで〕 |
| H28年01月14日 | 事務職員（研推・研推） | 金谷 静 | 復職 |
| H28年01月21日 | 係長（施設・環安） | 栗尾 員徳 | 復職 |
| H28年01月24日 | 副看護師長（病院・看護） | 山田 朋子 | 休職開始〔H28.2.11まで〕 |

[離職]

| 発令 年月日 | 現職（所属） | 氏名 | 異動内容 |
|------------|------------------------------------|--------|--------|
| H28年01月31日 | 理事（研究担当） | 柏倉 幾郎 | 任期満了退職 |
| H28年01月31日 | 教授（人文社会・教育学系／教育・ 芸術領域／教育学部専任担当） | 郡 千寿子 | 辞職 |
| H28年01月31日 | 看護師（病院・看護） | 齊藤 真由美 | 辞職 |

主要日誌

- 1月 4日 平成28年 新年互礼会
- 〃 第447回役員会
- 8日 第14回 COI 特別講演会
- 〃 第448回役員会
- 12日 弘前大学附属図書館「東遊雑記」デジタル版公開
- 〃 企画戦略会議
- 〃 教育研究評議会
- 14日 事務連絡会議
- 15日 弘前大学附属図書館への寄附金目録贈呈式
- 16～17日 平成28年度大学入試センター試験
- 18日 平成27年度岩谷元彰弘前大学育英基金採用者授与式
- 〃 第449回役員会
- 19日 経営協議会
- 25日 弘前大学期間限定学生応援企画「100円朝食（後期分）」開始
- 25日 弘前大学 COC・COC+全学説明会
- 25日 第6回弘前大学起業家塾
- 25日 学長定例記者会見
- 25日～ 国立大学入学願書受付開始（2月3日まで）
- 28日 弘前大学食料科学研究所「北日本食の成長戦略」実現に向けた三者連携に関する協定締結

学内規則

(平成28年1月13日改正)

(一部改正)

○弘前大学大学院医学研究科規程

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン [地域がん専門医療人養成コース]の専門科目について、開講年次を変更するため、上記の規程を一部改正した。

(平成28年1月13日改正)

(一部改正)

○国立大学法人弘前大学管理運営規則

教育研究評議会評議員について、やむを得ない理由により教育研究評議会に出席できない場合は、代理の者を出席させることができるよう規定するため、上記の規則を一部改正した。

(平成28年1月27日改正)

(一部改正)

○弘前大学学則

○弘前大学学寮管理運営規程

○弘前大学授業料等免除及び徴収猶予に関する規程

○弘前大学国際交流会館使用細則

○弘前大学合宿所使用細則

○弘前大学課外活動団体共用施設使用細則

入学試験に係る検定料及び学寮の寄宿料の取扱い等について、以下のとおり、上記の規則等を一部改正した。

①一般入試における出願無資格者への検定料の返付の取扱いについて定める。

②学寮の改修工事終了後の新たな入寮体制として寄宿料の月額を改定するとともに、北浜寮にあつては、主に外国人留学生の居住環境の整備のため、従来の1室2名から1室1名での使用とすることに伴い入寮定員を見直すほか、規則等の体系を整理する。

(平成28年1月27日改正)

(一部改正)

○国立大学法人弘前大学公印規程

「男女共同参画推進室の長の印」を職印として作成するため、上記の規程を一部改正した。

(平成28年1月27日改正)

(一部改正)

○国立大学法人弘前大学事務組織規程

教育研究院地域イノベーション学系の事務を所掌する事務部等に学務部教務課を加えるため、上記の規程を一部改正した。

(平成28年1月27日改正)

(一部改正)

○国立大学法人弘前大学職員給与規程

学長特別補佐（専任及び特別職俸給表を受ける者を除く。）及び附属図書館長に俸給の特別調整額を支給するため、上記の規程を一部改正した。

弘前大学学報第142号

弘前大学総務部広報・国際課
036-8560 弘前市文京町1
電話 (0172) 36-2111